

個人情報に記載した検査結果報告書の誤交付について

このたび、当センターにおいて、患者の個人情報が記載された検査結果報告書（以下「書類」という。）を誤交付するという事案が発生しました。

このような事態を招きましたことをお詫び申し上げますとともに、再発防止に取り組んでまいります。

1 書類に記載されていた個人情報

患者氏名、患者生年月日、患者性別、患者 ID、診療情報

2 事案の経過

令和8年9月25日（金）

- ・DCは、患者Aおよび患者Bの書類を準備する際、患者Bの書類を患者Aのファイルに混入させ、ダブルチェックを行わずに患者Aへ誤って交付した。
- ・患者Aの家族から「患者Bの書類が混入しており、回収に来てほしい」との電話があり、事案が発覚。
- ・患者Aの家族に対し、DCリーダーより電話にて謝罪した。
- ・その後、DCリーダーおよびDCが患者Aの自宅を訪問し、書類を回収するとともに、改めて謝罪した。

令和8年9月28日（月）

- ・患者Bに対し、DCリーダーより電話にて経緯を説明するとともに、謝罪した。

3 誤交付の原因

- ・DCが、患者Aに書類を交付する際に、書類に記載された氏名等のダブルチェックを怠ったため。

4 再発防止策

○事案発生部署に対し、以下の点を改めて周知した。

- ・DCによる書類交付時にファイルの中身の最終確認をするとともに、患者氏名等の照合については複数名によるダブルチェックを徹底すること。
- ・本事案の概要について、センター内にて情報共有し、個人情報の取扱いについて周知するとともに注意喚起を行った。

以 上